

**株式会社メンicon
2026年3月期 第3四半期決算説明資料**

証券コード：7780

2026年2月13日

目次

- I 2026年3月期第3四半期 連結業績概要
- II 2026年3月期通期 連結業績予想
- III 中期経営計画マイルストーン2027の進捗と今後の見通し



I .2026年3月期第3四半期 連結業績概要



2026年3月期 連結業績サマリー

ビジョンケア事業の伸長により增收増益

(百万円)	2025/3期 3Q	2026/3期 3Q	前年同期比	前年同期比 (為替影響除き)
売上高	91,509	93,932	+2.6%	+2.4%
売上原価	42,069	43,064	+2.4%	+2.0%
(原価率)	46.0%	45.8%	(△0.2pt)	-
売上総利益	49,439	50,867	+2.9%	+2.8%
販売費及び一般管理費	40,870	41,867	+2.4%	+1.7%
(売上高販管費率)	44.7%	44.6%	(△0.1pt)	-
営業利益	8,569	8,999	+5.0%	+7.6%
(売上高営業利益率)	9.4%	9.6%	(+0.2pt)	-
EBITDA*	14,654	16,514	+12.7%	+14.2%
(EBITDAマージン)	16.0%	17.6%	(+1.6pt)	-
経常利益	8,198	9,465	+15.5%	+17.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,115	6,348	+24.1%	+28.0%

2025/3期3Qにおける実勢レート EUR : 165.1円、USD : 153.0円、CNY : 21.1円
 2026/3期3Qにおける実勢レート EUR : 172.9円、USD : 149.3円、CNY : 20.5円

* EBITDAは営業利益、減価償却費、のれん償却から算出

(参考)過去の数値は以下のデータブックよりご確認いただけます。
<https://www.menicon.co.jp/company/ir/databook.html>

売上高の内訳

1DAYの供給量増加とグローバルでの販売拡大により、ビジョンケア事業が伸長

(百万円)	2025/3期 3Q	2026/3期 3Q	前年同期比	前年同期比 (為替影響除き)
売上高	91,509	93,932	+2.6%	+2.4%
ビジョンケア*	84,556	87,127	+3.0%	+2.8%
1DAY	23,013	25,008	+8.7%	+8.4%
国内_メルスプラン	16,818	17,436	+3.7%	-
国内_物販	4,093	5,054	+23.5%	-
海外	2,101	2,517	+19.8%	+16.4%
オルソケラトロジー関連	11,263	10,900	△3.2%	△1.2%
その他コンタクトレンズ・レンズケア	50,278	51,218	+1.9%	+1.1%
ヘルスケア・ライフケア	6,952	6,804	△2.1%	△2.0%
 1DAY+その他コンタクトレンズ・レンズケア	 73,292	 76,227	 +4.0%	 +3.4%
メルスプラン	37,377	37,946	+1.5%	-

* 2025/3期3Qにおける実勢レート EUR : 165.1円、USD : 153.0円、CNY : 21.1円

2026/3期3Qにおける実勢レート EUR : 172.9円、USD : 149.3円、CNY : 20.5円

* オルソケラトロジー関連に含まれるオルソK（グローバル）は、2026/3期より集計方法を一部見直し

1DAY売上高 (売上高の内訳)

増産や新製品導入による供給量増加を背景に、国内を中心にグローバルで伸長

(億円) ■ ①国内_メルスプラン

■ ②国内_物販

■ ③海外



+8.7%



2025/3期

3Q

2026/3期

3Q

① 国内_メルスプラン (前年同期比 : +6.1 億円 +3.7%)

- 新製品導入による供給量増加でメルスの1DAY会員数増加
- 価格改定効果

② 国内_物販 (前年同期比 : +9.6 億円 +23.5%)

- 増産や新製品導入による供給量増加で販売拡大
- 価格改定効果

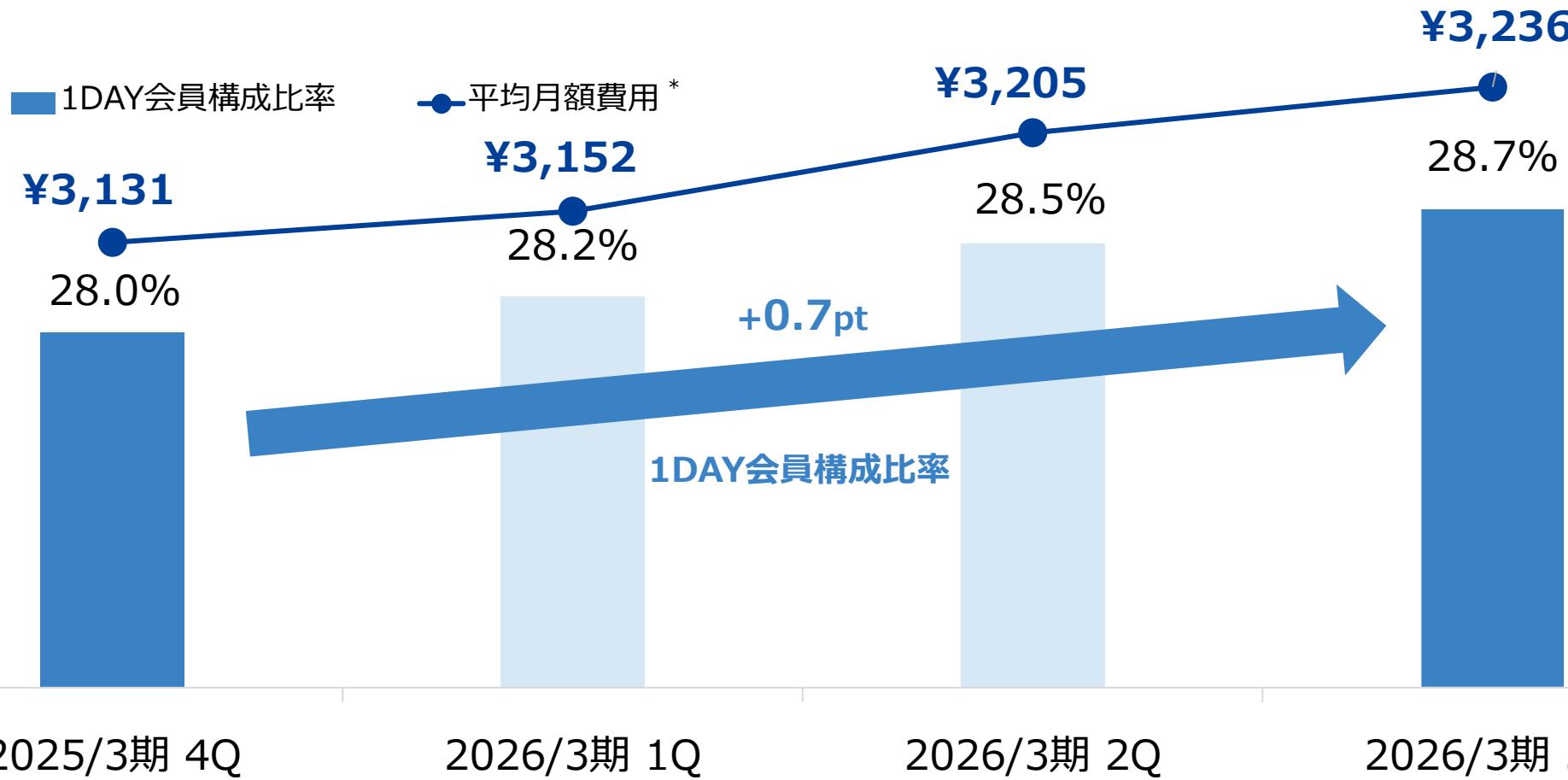
③ 海外 (前年同期比 : +4.1 億円 +19.8%)

- 欧州での量販チェーン向け販売拡大
- 中国での大手ECサイトの販売拡大



メルスプラン会員構成と平均月額費用推移

新製品を中心とした1DAY構成比率の上昇、価格改定による平均月額費用の増加



メルス累積会員数：132.5万人

メルス累積会員数：131.6万人

メルス累積会員数：131.0万人

メルス累積会員数：130.3万人

* 平均月額費用 = メルス売上高 ÷ 決算月数 ÷ メルス会員数

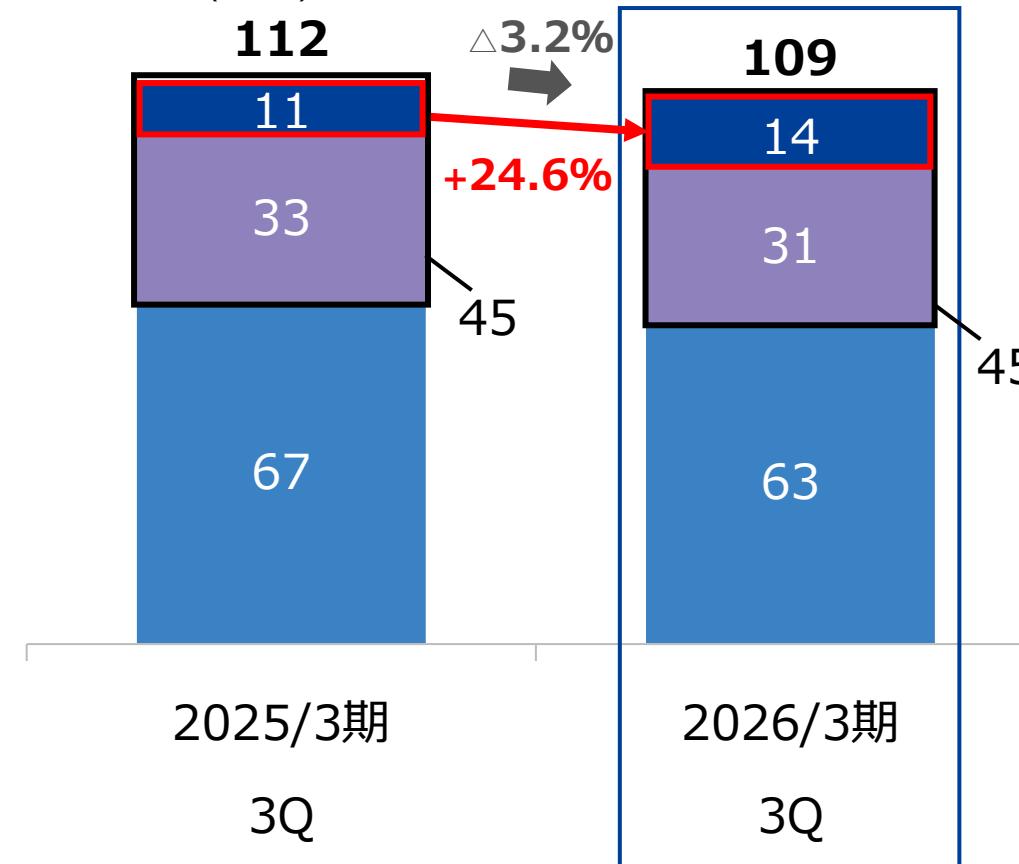
オルソケラトロジー関連売上高（売上高の内訳）

中国での景気停滞影響や競争環境激化が継続する一方、グローバルで販売拡大

(億円) ■ ①オルソK(グローバル)_国内・欧州等

■ ①オルソK(グローバル)_中国

■ ②レンズケア(アジア)



① オルソK(グローバル)* (前年同期比 : +0.4億円 +0.9%)

- 国内：当社取扱施設拡大 (+2.3億円)
- 欧州および韓国/東南アジア：販売拡大
- 中国：景気停滞による代替製品の普及等により
販売減少 (△2.4億円)

② レンズケア(アジア) (前年同期比 : △4.0億円 △6.0%)

- 中国：オルソK代替品普及や競争環境激化、円高による影響
(△6.8億円)

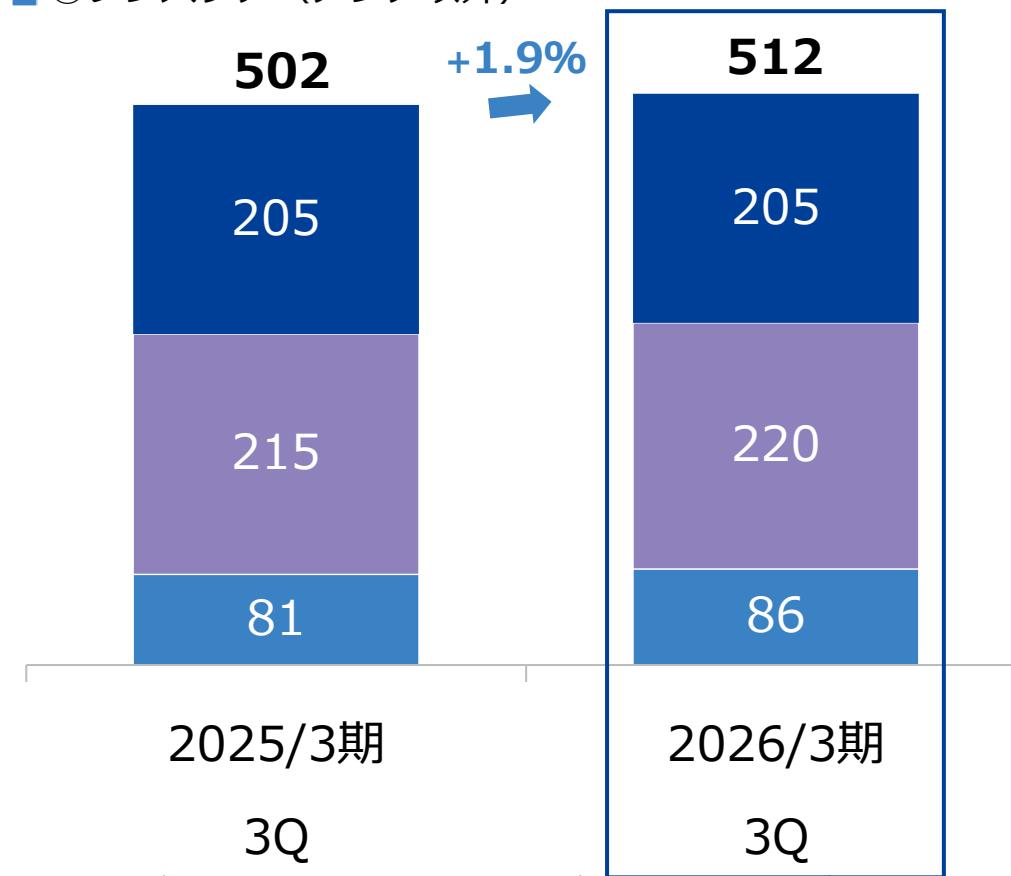
* オルソK (グローバル) は、2026/3期より集計方法を一部見直し



その他コンタクトレンズ・レンズケア売上高（売上高の内訳）

欧州での1MONTH販売拡大等に加え、国内・北米でのレンズケア販売拡大により伸長

(億円) ■ ①メルスプラン
 ■ ②コンタクトレンズ
 ■ ③レンズケア（アジア以外）



① メルス（前年同期比：△0.5億円 △0.2%）

- 1DAY需要増加により1DAY以外の会員数減少
- 価格改定効果

② コンタクトレンズ（前年同期比：+4.7億円 +2.2%）

- 欧州での1MONTH販売拡大
- 東南アジアでのM&A効果

③ レンズケア（アジア以外）（前年同期比：+5.1億円 +6.3%）

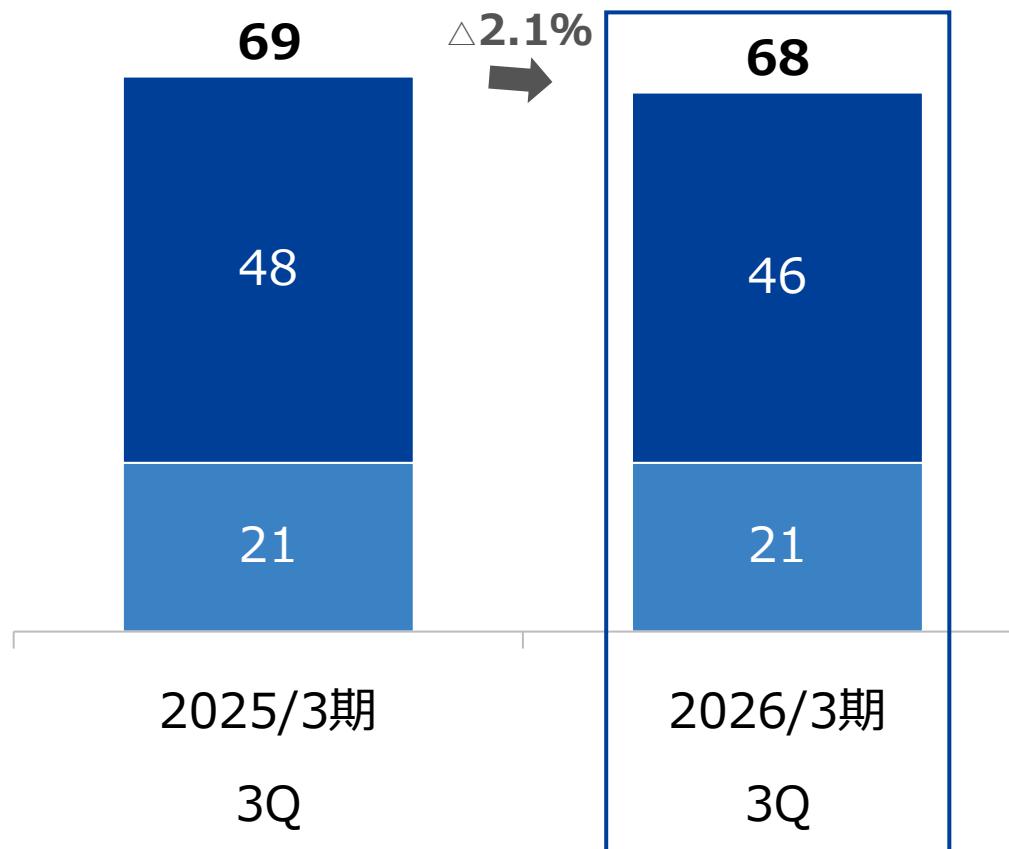
- 国内での高単価製品の販売拡大
- 北米での新規取引開始による販売拡大

ヘルスケア・ライフケア売上高

食品事業が減少する一方、ライフケア事業での堆肥化関連ビジネス伸長により横ばい

(億円) ■ ①食品事業

■ ②その他



① 食品事業 (前年同期比 : △1.7億円 △3.5%)

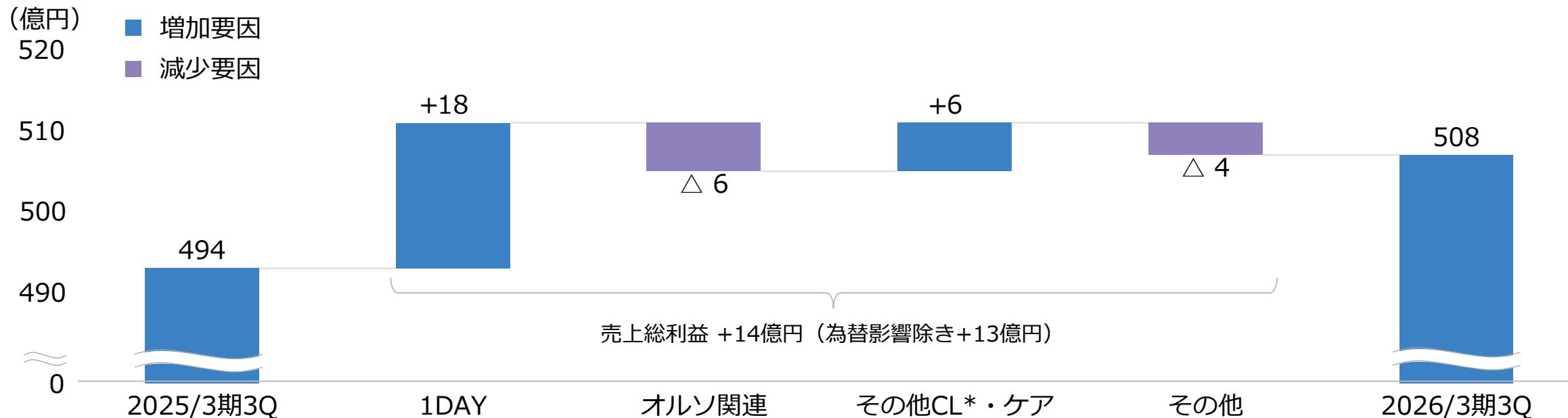
- 米国を中心とした販路拡大、中国での事業規模縮小

② その他 (前年同期比 : +0.2億円 +1.0%)

- ライフケア事業での堆肥化関連ビジネス等の売上高増加

前年実績と今回実績の増減分析（売上総利益）

1DAY販売拡大や価格改定効果により増益



- 主な増減理由

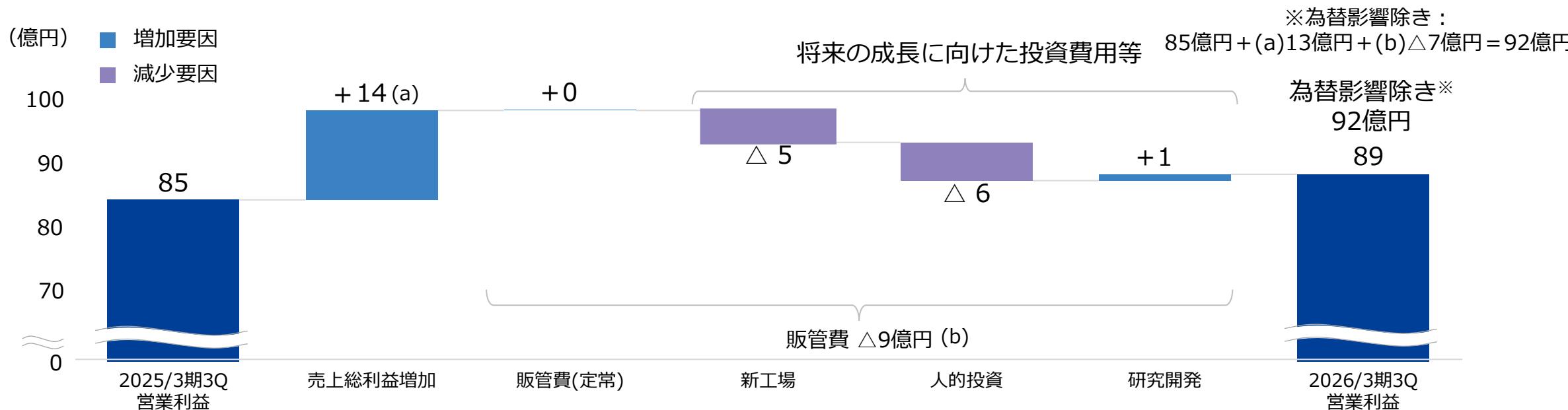
項目	
1DAY	メルスプラン1DAY会員数増加や国内外での販売拡大、価格改定効果
オルソ関連	国内で販売拡大する一方、中国での景気停滞影響や競争環境激化等による影響
その他CL*・ケア	欧州での1MONTH販売拡大、国内/北米でのレンズケア販売拡大、価格改定効果
その他	ヘルスケア・ライフケアの利益率良化、会計処理等

* コンタクトレンズの略称



前年実績と今回実績の増減分析（営業利益）

成長投資を行一方、構造改革や販管費コントロールにより増益



- 販管費(定常)の主な内訳

項目	金額 (億円)
販売促進費	事業撤退に伴う構造改革効果等 +1

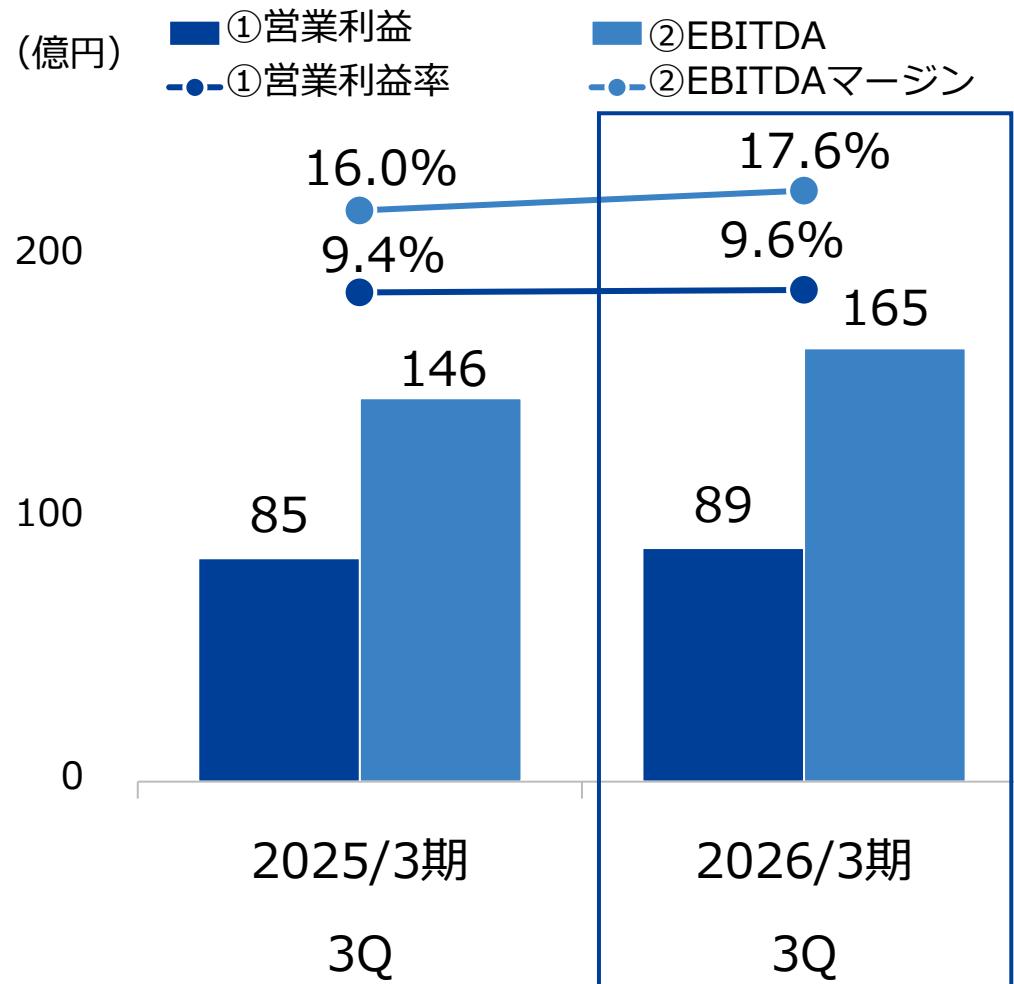
- 将来の成長に向けた投資費用の主な内訳

項目	金額 (億円)
新工場	1DAY新生産拠点であるマレーシア工場の稼働準備 (~2Q) △5
人的投資	国内外での賃上げ等 △6
研究開発	製品展開国の拡大や新製品の開発 前年は治験費用などが発生 +1



連結営業利益・EBITDA

ビジョンケア伸長による売上総利益の改善により増益



1 営業利益 (前年同期比 : +4.3億円 +5.0%)
営業利益率 (前年同期比 : +0.2pt)

- 売上総利益 : +14.2億円 (494億円→508億円)
1DAY販売拡大や国内での価格改定効果
- 販管費 : +9.9億円 (408億円→418億円)
成長投資(新工場/人的投資/研究開発)を継続
広告等の販売促進費用を継続して効率化

2 EBITDA (前年同期比 : +18.6億円 +12.7%)
EBITDAマージン (前年同期比 : +1.6pt)

- 減価償却費 : +13.8億円 (56.8億円→70.7億円)
主に1DAY設備投資 (マレーシア工場含む) 分増加

II. 2026年3月期通期 連結業績予想



2026年3月期 連結業績予想と進捗状況

連結業績予想は変更なし

営業利益：4Qにマレーシア工場稼働に伴う原価計上や、1DAY拡販等の中長期成長に向けた販管費投入を見込む

当期純利益：4Qに主に一過性の費用の計上を想定

(百万円)	2025/3期実績	2026/3期3Q実績	2026/3期予想	進捗率
売上高	121,491	93,932	125,000	75.1%
売上原価	56,456	43,064	58,900	73.1%
(原価率)	46.5%	45.8%	47.1%	---
売上総利益	65,034	50,867	66,100	77.0%
販売費及び一般管理費	55,022	41,867	55,900	74.9%
(売上高販管費率)	45.3%	44.6%	44.7%	---
営業利益	10,012	8,999	10,200	88.2%
(売上高営業利益率)	8.2%	9.6%	8.2%	---
EBITDA	18,457	16,514	19,200	86.0%
(EBITDAマージン)	15.2%	17.6%	15.4%	---
経常利益	9,567	9,465	9,500	99.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	5,597	6,348	5,800	109.5%

2025/3期実勢レート EUR : 163.7円、USD : 152.6円、CNY : 21.1円
 2026/3期3Q実勢レート EUR : 172.9円、USD : 149.3円、CNY : 20.5円
 2026/3期(予想)前提為替レート EUR : 161.2円、USD : 142.6円、CNY : 19.0円



売上高の内訳と進捗状況

売上高全体は概ね計画線上で推移

1DAY：大手量販店向け取引拡大タイミングの影響により、進捗は計画を下回る

オルソケラトロジー関連：中国において為替が想定より円安基調で推移していることから、進捗は計画を上回る

(百万円)	2025/3期 実績	2026/3期 3Q実績	2026/3期 予想	進捗率
売上高	121,491	93,932	125,000	75.1%
ビジョンケア	112,327	87,127	116,100	75.0%
1DAY	30,940	25,008	34,700	72.1%
メルスプラン	22,458	17,436	23,300	74.8%
国内物販	5,740	5,054	7,000	72.2%
海外	2,742	2,517	4,400	57.2%
オルソケラトロジー関連	14,889	10,900	12,500	87.2%
その他コンタクトレンズ・レンズケア	66,496	51,219	68,900	74.3%
ヘルスケア・ライフケア	9,163	6,804	8,900	76.5%

(参考) 2026/3期のメルスプラン売上高として、510億円を予想

2026/3期3Qのメルスプラン売上高は379億円 (進捗率74.4%)

Ⅲ.中期経営計画マイルストーン2027の進捗と今後の見通し



マレーシア工場開所式実施・出荷開始

マレーシア工場は2026年2月より日本向けの出荷を開始



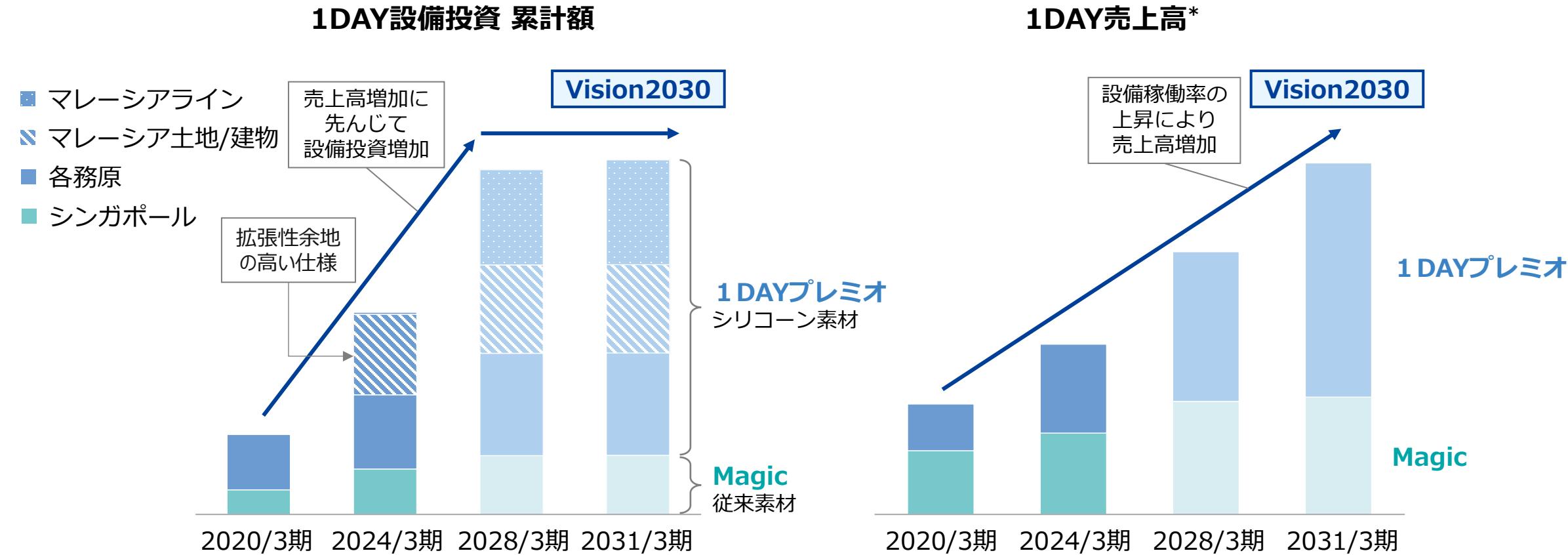
マレーシア工場開所式



マレーシア工場
2026年2月 出荷開始
2027/3期1Q 販売開始予定



マレーシア工場の設備投資により、1DAY売上高を拡大



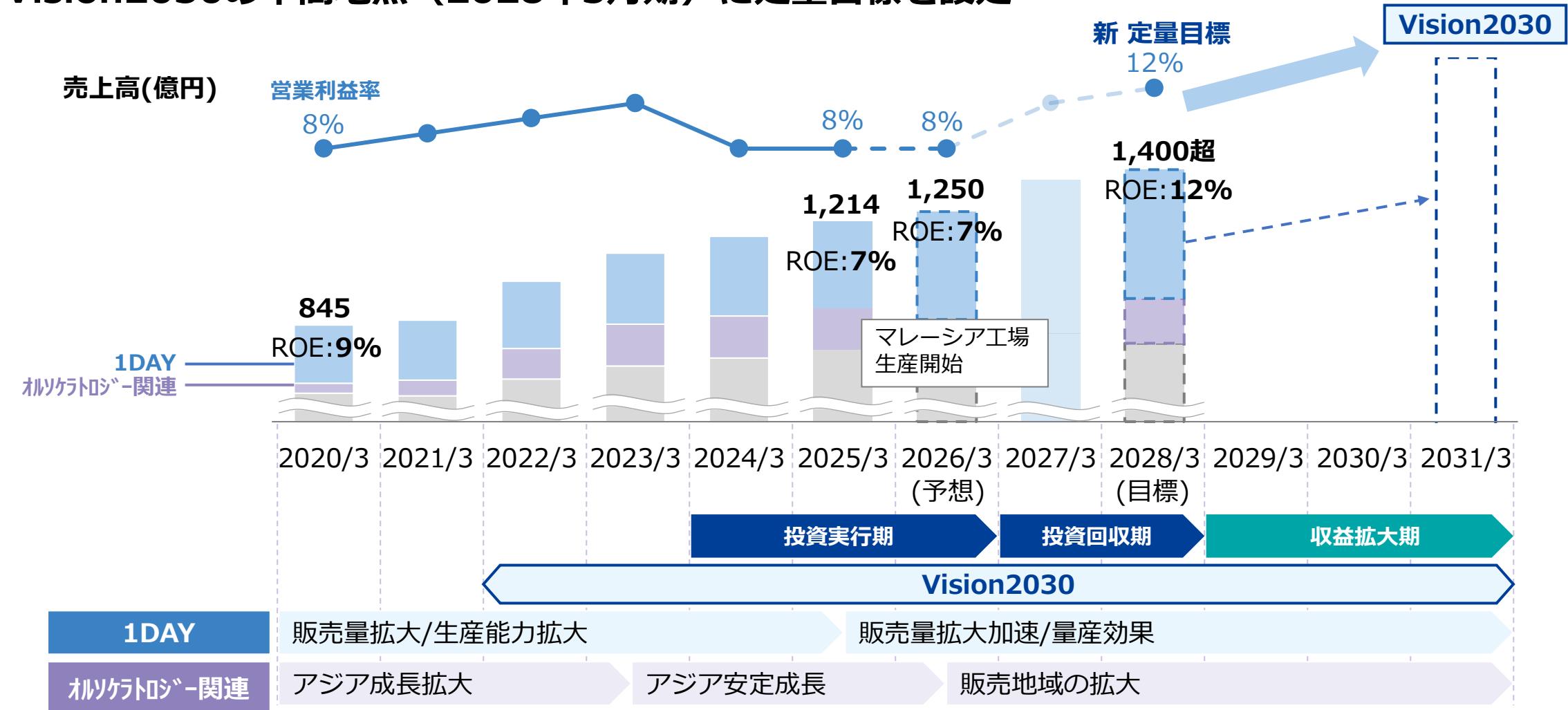
*1DAY売上高：自社製造1DAY（1DAY プレミオ、Magic）のみ



マイルストーン2027の進歩 (2024年5月開示中計p17より)



Vision2030の中間地点（2028年3月期）に定量目標を設定



參考資料

各地域の販売店/販売代理店とのパートナーシップ強化、マレーシア工場での生産開始に伴い、シリコーンハイドロゲル素材の1DAYのグローバルでの販売拡大を推進

国内

自社製シリコーンハイドロゲル素材の1DAYの
国内販促活動を開始(2026/3期4Q~)



中国

オンラインサイトで自社ブランド品のラインアップを
拡充しブランド認知度向上（2026/3期3Q~）
シリコーンハイドロゲル素材の1DAY販売開始予定（2026/3期4Q~）



欧州・北米

地域量販チェーンへの新規販売開始
規格（乱視軸）の拡充（2026/3期4Q~）
大手量販店向け供給拡大（2027/3期1Q~）



1DAY生産体制強化

中長期的な需要拡大を見据え1DAYの生産体制を増強
マレーシア工場の稼働と生産能力増強

シリコーン素材



各務原工場

製造品： 1DAYメニコン プレミオ
販売地域：グローバル
2027/3期下期：12号ライン稼働予定



環境配慮型/非シリコーン素材

シンガポール工場

製造品： Magic
販売地域：グローバル
2026/3期5月：9号ライン稼働開始
2026/3期4Q：10号ライン稼働予定



マレーシア工場

製造品： 1日使い捨てコンタクトレンズ
販売地域：グローバル
2026/3期3Q：1号-2号ライン稼働開始（4Q出荷開始）
2027/3期下期までに5号ラインまで増設予定
2028/3期下期までに8号ラインまで増設予定



オルソケラトロジー関連の成長戦略

**オルソケラトロジーレンズは処方家の育成、複数製品の特長を活用した販売拡大
レンズケアはオルソケラトロジーレンズの拡大と共に販売拡大**

欧州・北米

- ・グループ子会社を通じた処方家育成
- ・学術活動による認知拡大
- ・ソフトウェア開発による処方サポート向上

国内

- ・KOLを通じた認知拡大活動
- ・取扱施設数の拡大
- ・近視進行抑制用オルソケラトロジーレンズの開発



中国

- ・オルソケラトロジーレンズのデザイン/規格拡充
- ・ソフトウェア開発による処方サポート向上
- ・レンズケアのプロダクトポートフォリオ拡充に向けた開発・薬事承認申請

その他アジア

- ・処方家育成センターを活用した処方家育成
- ・グループ販社を通じた販売拡大
- ・インドでの臨床研究の実施による市場開拓



2026年3月期 連結業績予想

(百万円)	2025/3期	2026/3期予想	前年同期比
売上高	121,491	125,000	+2.9%
売上原価	56,456	58,900	+4.3%
(原価率)	46.5%	47.1%	(+0.6pt)
売上総利益	65,034	66,100	+1.6%
販売費及び一般管理費	55,022	55,900	+1.6%
(売上高販管費率)	45.3%	44.7%	(△0.6pt)
営業利益	10,012	10,200	+1.9%
(売上高営業利益率)	8.2%	8.2%	(-)
EBITDA	18,457	19,200	+4.0%
(EBITDAマージン)	15.2%	15.4%	(+0.2pt)
経常利益	9,567	9,500	△0.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	5,597	5,800	+3.6%

(参考) 為替影響を除くと売上高は+4.4%の伸長を予想

* 2025/3期における実勢レート

EUR : 163.7円、USD : 152.6円、CNY : 21.1円

2026/3期(予想)における前提為替レート EUR : 161.2円、USD : 142.6円、CNY : 19.0円



2026年3月期 連結業績予想 (売上高の内訳)

(百万円)	2025/3期	2026/3期予想	前年同期比
売上高	121,491	125,000	+2.9%
ビジョンケア	112,327	116,100	+3.4%
1DAY	30,940	34,700	+12.1%
国内_メルスプラン	22,458	23,300	+3.7%
国内_物販	5,740	7,000	+21.9%
海外	2,742	4,400	+60.5%
オルソケラトロジー関連	14,889	12,500	△16.0%
その他コンタクトレンズ・レンズケア	66,496	68,900	+3.6%
ヘルスケア・ライフケア	9,163	8,900	△2.9%
1DAY+その他コンタクトレンズ・レンズケア	97,437	103,600	+6.3%
メルスプラン	49,783	51,000	+2.4%

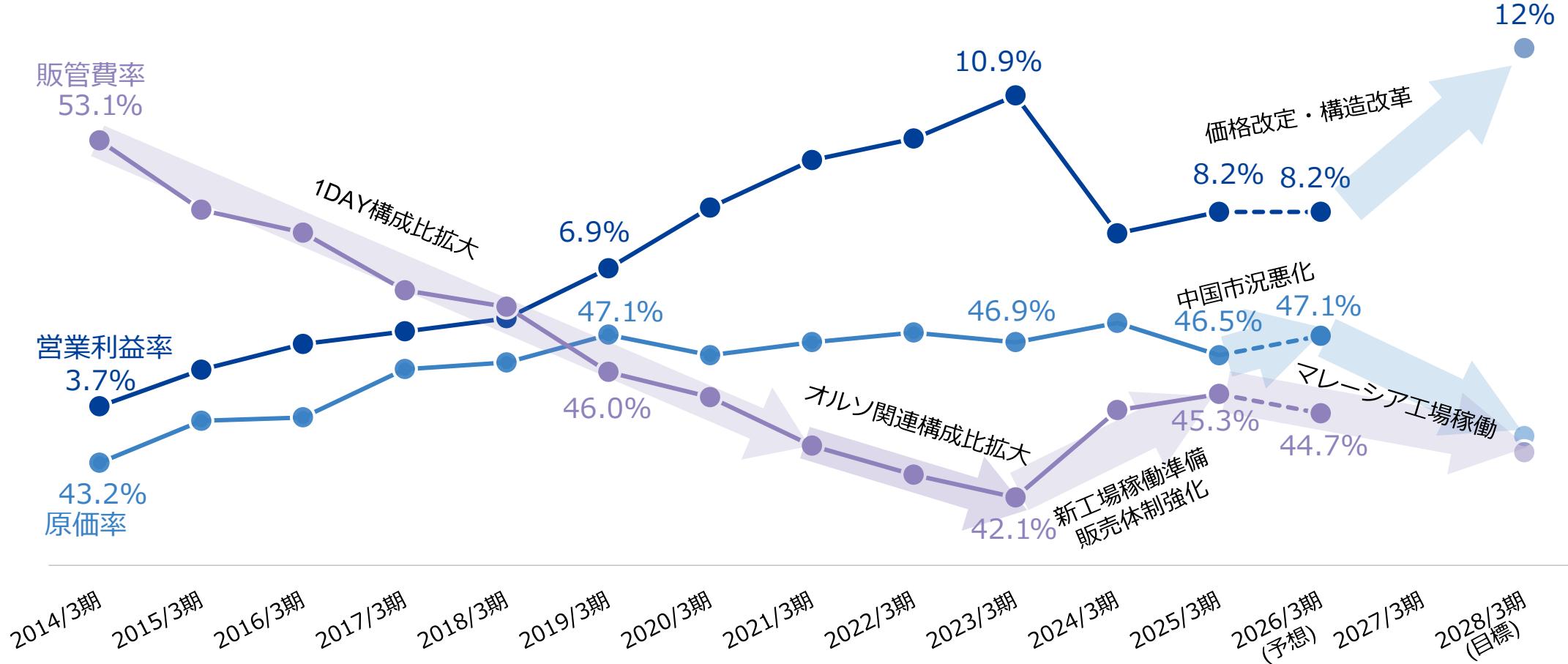
* 2025/3期における実勢レート

EUR : 163.7円、USD : 152.6円、CNY : 21.1円

2026/3期(予想)における前提為替レート EUR : 161.2円、USD : 142.6円、CNY : 19.0円

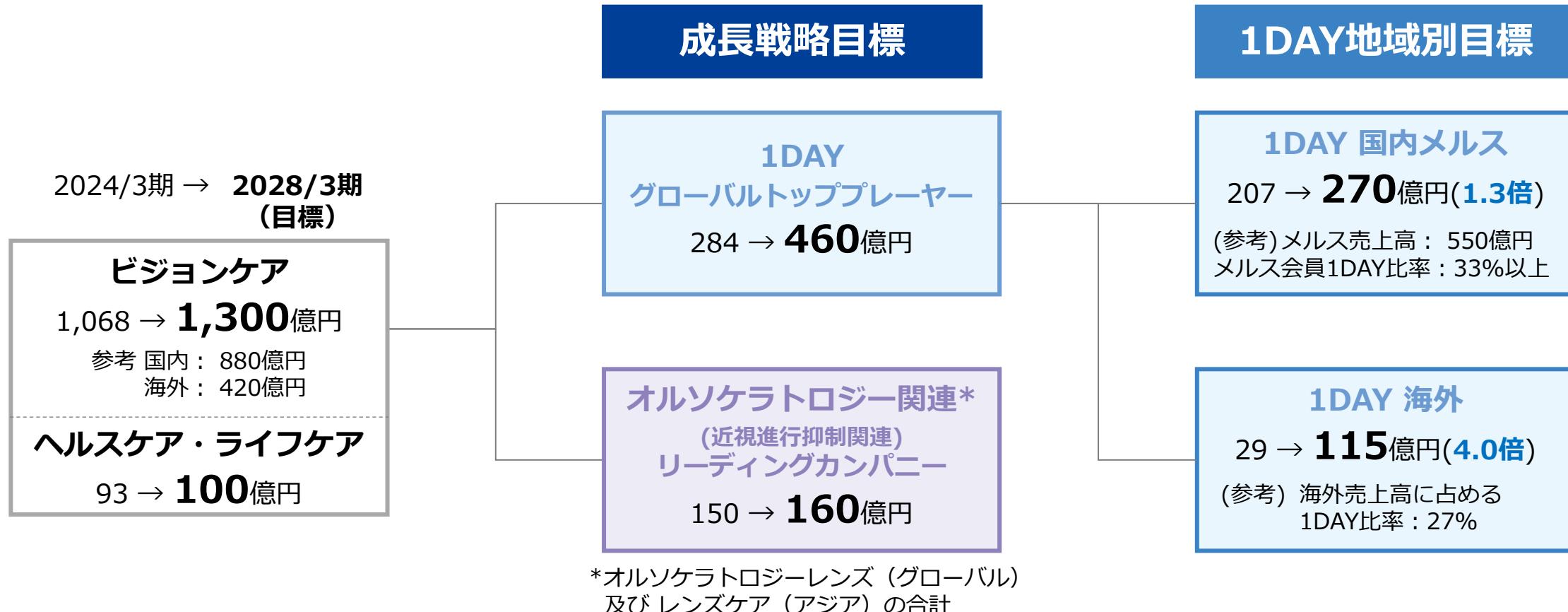


原価率・売上高販管費率・営業利益率推移



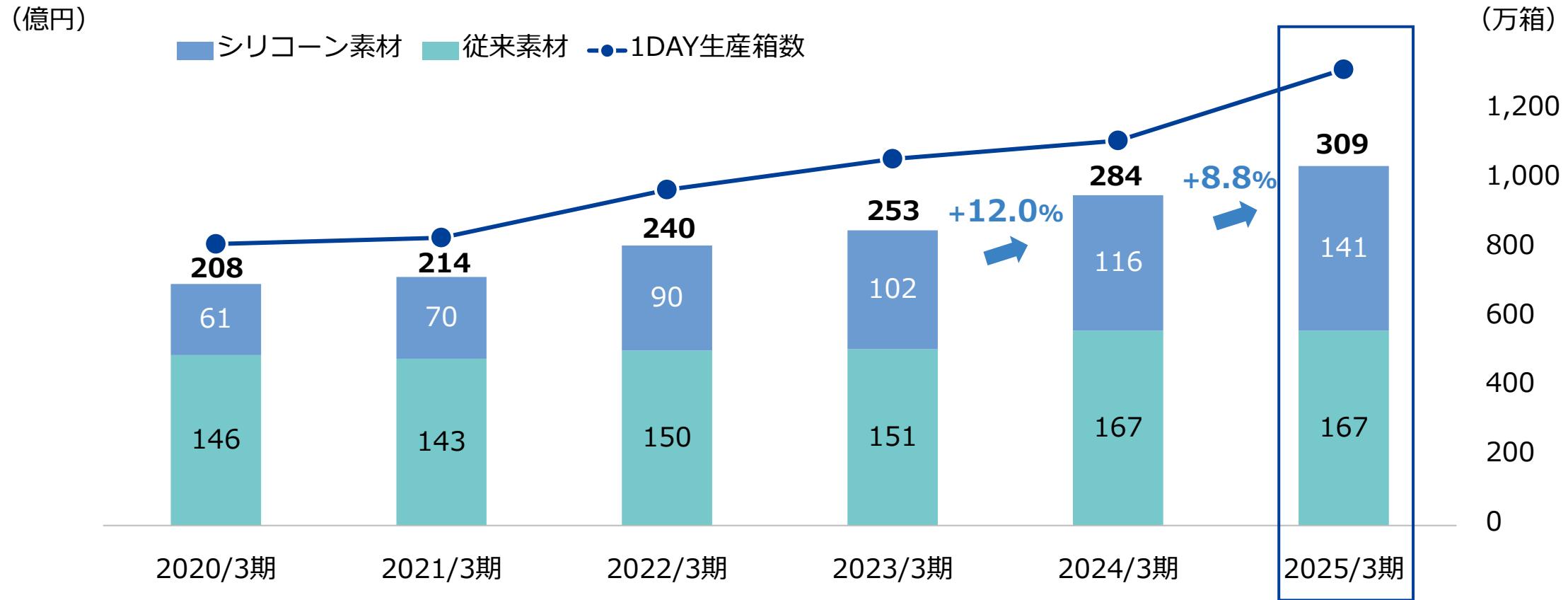
成長戦略目標 & 1DAY地域別目標

成長戦略を実現する事で目標達成を見込む



1DAY売上高推移

生産能力の増強により1DAY売上高が増加



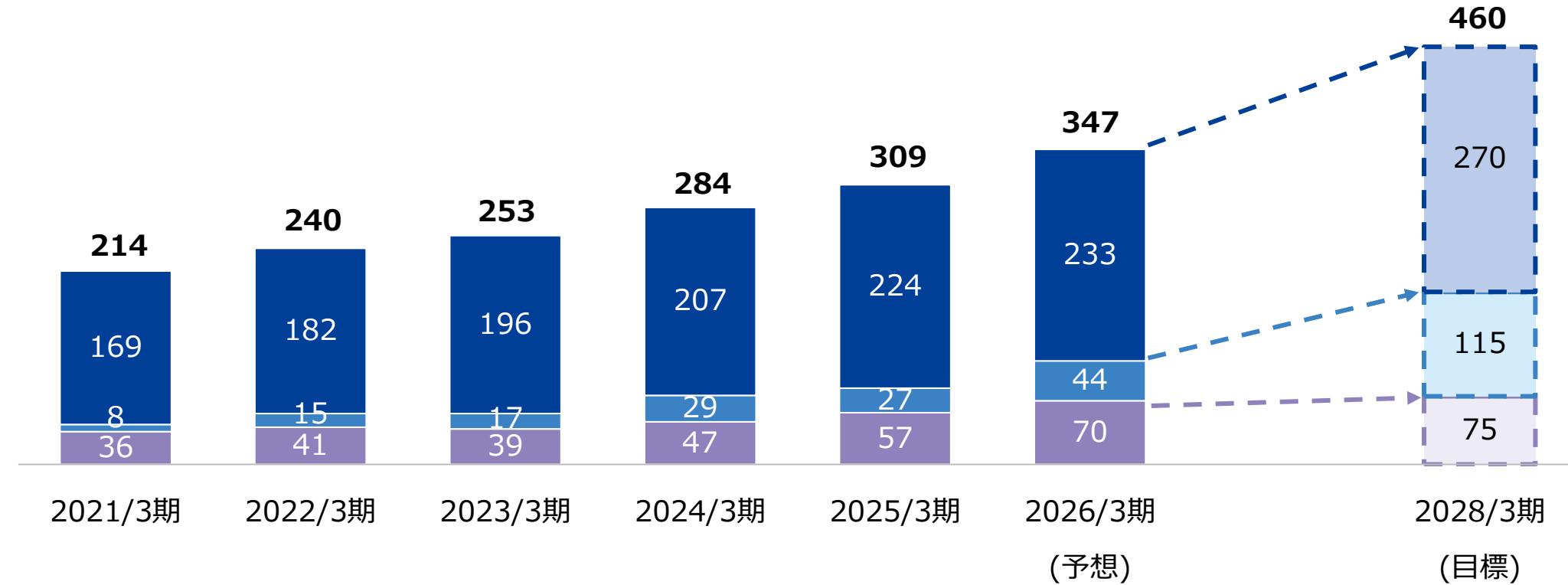
*1DAY売上高：他社からのOEM供給品を含む



1DAY売上高予想（売上高の内訳）

国内OEM品導入及び生産能力増強に伴い、メルス(1DAY会員数増加)・海外(欧米を中心に販売拡大)での伸長を見込む

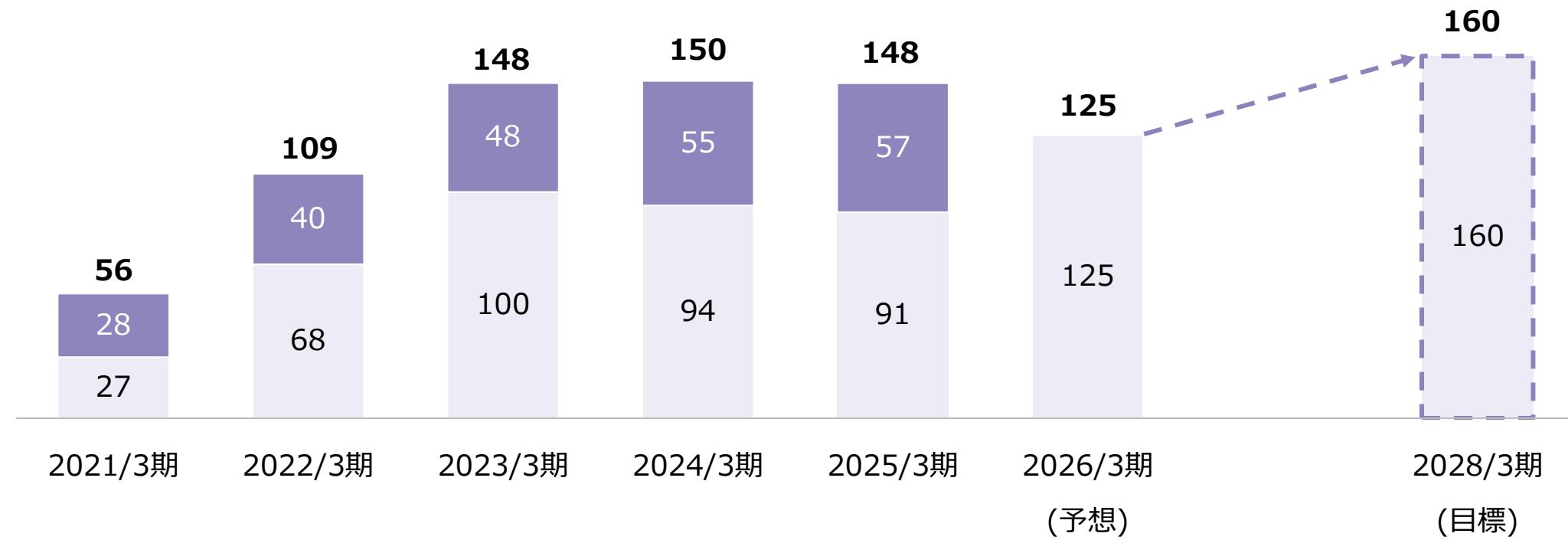
(億円) ■ メルス ■ 海外 ■ 国内物販



オルソケラトロジー関連売上高予想（売上高の内訳）

中国市場成長停滞による売上減少もその他地域での伸長を予想

(億円) ■ オルソK(グローバル) □ レンズケア(アジア)



事業領域の拡大

成長性・収益性及び効率性の観点から事業ポートフォリオの見直しを2025年3月期に実施
今後も資本収益性を意識しつつ第2の柱となる事業創出を目指す

ヘルスケア



生殖補助医療関連

開発・販売

- クリニック向け
- ・運動精子選別装置

フェムテック商材

開発・販売

- クリニック/EC販売等
- ・妊娠サポリメント
- ・その他フェムテック商材等

ライフケア



環境関連

開発・販売

- 農業/畜産向け
- ・堆肥化促進材
- ・稻わら分解促進材等

動物医療



食品



販売

- 食品スーパー/卸業者向け
- ・鮮魚・米（輸出）
- ・乾物等（輸入）



免責事項および将来見通しに関する注意事項

免責事項

- この資料は投資家の皆様の参考に資するため、株式会社メニコン（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです
- 当資料に記載された内容は、2026年2月13日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります
- 投資を行う際は、必ず投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません

お問合せ先

株式会社メニコン 財務&IR部

TEL : 052-935-1646

E-mail : menicon-ir@menicon.co.jp

www.menicon.co.jp/company

